

中之島図書館書庫棟改築その他工事について

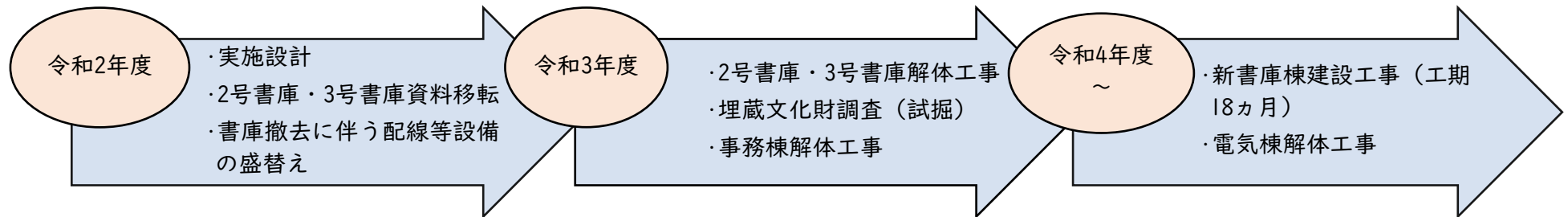
<経緯>

中之島図書館の耐震補強工事を順次実施。

1. 平成 25 年 3 月末～平成 26 年 12 月 本館及び左右両翼棟（重要文化財部分）の耐震補強工事
2. 平成 27 年 1 月～平成 28 年 3 月 本館及び左右両翼棟（重要文化財部分）の環境改善化工事及び外観美装
3. 平成 28 年度～ 中之島図書館の 2 号書庫・3 号書庫、事務棟等（非重要文化財部分）の耐震補強工事計画

非重要文化財部分の建造物については、既存建物を活用した耐震補強工事を進める予定であったが、2 号書庫は大正 5 年築のレンガ造りのため耐震補強のノウハウをもつ施工業者がなく、3 号書庫は昭和 2 年築の鉄筋コンクリート造りであるが、老朽化が進んでおり、耐震工事による建築物寿命の延伸の効果が望めないこと、また工事により庫内面積が狭くなり書庫狭隘化が一層進むこと等により書庫棟を改築することになった。新書庫棟側の入り口にエレベータを設置し、入退館時のバリアフリー化を講じることで利用者の便宜を図ることとした。なお、書庫棟以外の事務棟、電気棟についても、高額な耐震工事費が必要なことから、書庫棟改築に併せて、事務棟及び電気棟の機能を別館及び書庫棟に移転した上で、順次撤去する。

<スケジュール>



※埋蔵文化財調査（試掘）の結果、文化財が見つかった場合は、調査のため新書庫棟建設工事のスケジュールは9ヵ月先送りとなる。

<書庫内資料の提供>

令和 2 年 11 月頃より 2 号書庫・3 号書庫の資料を中央図書館及び旧府立高等学校校舎へ移設。新書庫棟が完成するまでは、移設先と中之島図書館間で定期的に資料を搬送する手段を確保し、利用者への資料提供の継続に努める。